WANDA is WONDER!

【城北ワンド】って知ってますか？
淀川の本流沿いにある水のたまっている泡みたいな所。本流とつながっていたり、水が増えた時には運なってしまうような所を言うそうです。城北ワンドは、淡水魚にとって格好の生息場所として、多様な生態系を支えています。"この町は、魚にとっても住みよい町。だなんて、ちょっと嬉しいですよね！！

そんなわけで僕たちも、城北ワンドに生息する生き物たちに会いに行ってきました！

天然記念物イタセンパラ。なぜ城北に？

Answer イタセンパラが絶滅したとみられていた淀川。しかし1971年、良好な自然環境が残る城北ワンドで、市岡高校の生徒達によって再発見されました。次第に保護の機運が高まり、1974年、国の天然記念物に指定。その後の研究で生態の解明が進み、また行政と保護団体が連携して、環境保全活動や人工ワンド建設など、保護増殖策も実施されることとなりました。

イタセンパラを捕る、買う、飼うはゼッタイにダメです。もちろん、塩焼き、照り焼き、煮付け、お刺身もダメです。

きになるおみせ

千林界隈の雑貨屋さん、文房具屋さん、ペットショップや旅行会社など、ちょっと気になる素敵なお店をご紹介します♫

切符を売っていた？

京阪電車がここを通った百年以上前からご商売をされている山下紙文具さん。初めは文具の他、京阪電車の切符も販売していたようです。また、お店の名前にある『紙』は、淀川にある製紙会社の紙を扱っていたことが由来なんです。

なんと一世紀にわたって地元密着の『紙』のお仕事をされていたのでした。

文具コンセルジュ

「小さな鉛筆削りありますか？」との年配のお客様。すると店長は「はい、ありますよ。こちらの二枚歯が良いでしょう。早く削れて楽ですよ」。今度は「赤鉛筆ありますか？」と小学生。「妖怪ウォッチのものもあるよ」と店長。「うーん、まるで「OK！グーグル」「ヘイ、シリ！」の世界だ。いや、人口知能やビッグデータよりも、より親切にそのお客さんの好みに合わせて、適切な商品を提案していただける。見ているこちらも心地がいい。

英語のPOP、グローバルな対応もバッチリ！外国の方もウェルカム！

店長　西田さん

千林の1dk？いやそれ以上のおもてなし！

ナイものはナイ文房具屋さん。

ボールペンの宝石箱

店で圧巻なのは、入ってすぐ左にあるボールペン、万年筆の立派なショーケース。常時数百本はあるそうです。ここは見ているだけでも幸せな気持ちになります（購入するともっと幸せになれます）。店長ご自身、このコーナーへの思い入れも強いとのこと。万年筆が好きな店長は数年前数量限定の数十万円の逸品を購入。奥様も絶句されたことがあったとのこと。

文具、筆記具へのこのこだわりと愛着こそが、お客様の要望や気持ちが分かる秘訣なのですね。

（文・写真）あらっちゃん

圧巻！ボールペン・万年筆のショーケース。

千林商店街

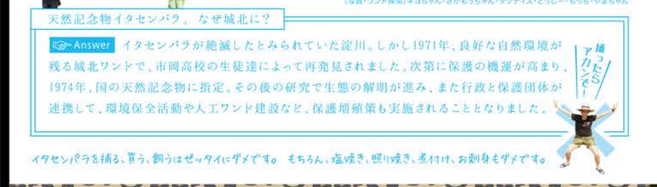
山下紙文具（株）
大阪市旭区千林2-12-36
☎06-6951-4727
◎10:00～19:00
定休日：火曜日

贅 西田店長に聞きました 夏の自由工作にオススメな商品！

■ダンモデ2 帆船
段ボール製工作キット。組み立てた後は、自由に着色可能。世界に一つだけの帆船を作ろう！帆船の他にもロボットやスーパーカーのダンモデもあるよ！

■SECTIONAL GLOBE
地球儀を組み立てながら、地球内部の構造まで勉強できるキット。完成後はインテリアにもGOOD!

■紙ねんど工作貯金箱
芯材に紙ねんどを貼りつけて作る工作キット。リアルな恐竜が作れちゃうタイプは男の子向け。女の子向けは可愛いスイーツハウス。自由にデコっちおう！



千林愛あふれる七宝作家

先日、名古屋のトレンドショップビルでの、ひとり千林を表現して周囲の称賛を得た1000ピースメンバーの小島亜伊さん（HP参照）http://1000ppj.jp/post/15720

古くからある工芸の技法を使って、全く新しいジュエリーを制作する作家さんです。彼女の魅力は、前向きで行動力があって明るくて…それはもうたくさんあります。飲み会でよく分かりますし。作家としても、工房で制作するばかりでなく、西へ東へ飛び回ってはちゃんと自分の作品に自信を持って、商品としてPRできること。人の意見も聞きながら、自分の中で消化して作品に活かせること。プロとしてすごくバランスのいい作り手だなあと感じます。

▲小島さんの真骨頂とも言える七宝の特徴であるツヤを消したマットな質感と奥行きある色合い

▲節分がきっかけで作られた柊イワシビンバッチ

8/11 山の日にちなんだワークショップを開催！

2016年から、山の日が祝日に仲間入り。みんなで山アクセサリーを作って、山の日を楽しみましょう！
伝統工芸の七宝と木でアクセサリーを作りませんか？山が好きな人、七宝やものづくりが好きな人、お気軽にご参加お待ちしております♪

日時：2016年**8月11日**(木・祝) **10:00～17:00**
場所：千林ふれあい館(千林商店街内)
大阪市旭区森小路2-7-15

・七宝体験(ペンダントトップ・山のバッチ)5回制
・木工体験(山のバッチ)4回制
詳細は→http://7-tunotakaramono.jimdo.com/

◆問い合わせ・電話での参加申し込み
080-3809-0532（小島）
◆メールでの参加申し込み
masako.nagasawa129@gmail.com

SENBAYASHI colection

千林かいわいの"オシャレ。"を発信！千林流オシャレな着こなしや、オシャレなヒョウ柄アイテムなどなど、アパレル中心にお届けします。オシャレ女子必見！？

千林の鬼女伝説!! 贅 榎ばばあ

夏といえば怪談。千林に伝わる怖～い話。おや？何処からか あなたを呼ぶ声が、、、

「榎（えのき）ばばあって知ってる？」「何ですのんソレ、白くて細長くって東になったお婆さんですか？」「そらエノキ茸やんかいちゃう。昔のここら辺りにあった榎の巨木に住む怪異の伝説・・それはこんな話やねん…」

その昔、千林地域一帯は森であった（千林や森小路という地名の由来がそれ）。その中の榎の巨木に住み、人々を襲った鬼女こそ、『榎ばばあ』である。

『人で森に入ると、瞬発みょうの声が聞こえてくる。「おーい○○ちゃーんいー…」名前を呼ばれても決して振り向くなかれ！振り向けば、たちまち榎ばばあに捕まって、巨木の上へと引きずり込まれ、頭を喰われるだろう。

この伝説のひとつの資料として、旭区にある大宮神社の参拝のしおりがある。そこにある一文に『平安時代、往来の人々を悩ます鬼女を、朝命により橋氏ら侍が討伐し、森小路の土地を賜り名主となった。』とある。つまり、朝廷の命令を受けたお侍さん達が榎ばばあを退治し、平和が戻り、お侍さん達は褒美として森小路の地を拝領しました。めでたしめでたし。話としたらこんなところで終わってしまうのだが…。現在に生きる我々に残された謎。榎ばばあが住んでいたとされる榎は今どこにあるのか？あのお寺の巨木ではないのか。はたまた？思いを巡らせながら、千林界隈の巨木を見て回るのも面白いものだ。

『昔話や伝説に鬼女とか鬼婆ってよく出てくるけど、鬼はまぁあるとして鬼婆なんか聞いたことも無いなぁ…なんで女ばっかなんやろうなぁ…と垂れていたら、背後に気配。女性のおる所で、つまらん話はせんのが大人やね（笑）

（文・キヨちゃん　写真・マチさん・よっしー）

そんな彼女、今度は旭区在住の椅子張職人の長澤雅子さんと合同で、千林ふれあい館にて、七宝と木工のワークショップを開催しますよ！親子で楽しめる内容ということで、夏休みにもぴったり。なんと！先日の名古屋イベントで七宝ジュエリーを購入された方も参加予定とか。早めの参加申し込みを是非。

（文・キヨちゃん　写真・マチさん・よっしー）

「榎ばばあのイメージ図」作：島山岩燕

1000ピースプロジェクト とは、
千林界隈の暮らしをもっと楽しくするプロジェクト。千林と、周辺の街全体をフィールドに活動しています。暮らしの中で見つけた魅力的な人、物、場所を取材して発信。さらに街の人と交流しながら新たな楽しさを作っていきます。

●1000ピースプロジェクト ホームページ ▶ http://1000ppj.jp
●Facebookページに「いいね」お願いします！
1000ピースプロジェクト で検索

みてみて1000ピース!! 2016年夏号 / 2016年6月25日発行　発行・編集：1000ピースプロジェクト　デザイン：坂本幸彦、東西田結生　後援：旭区役所、旭区商店街連盟
次号は2016年9月発行！

かまへん！
ししもっちゃん!! 第3回
榎家の怪

ししもっちゃん▶手林に住みついたシシマイ。緑色だけどワニではない。カバでもウシでもない。可愛い妖怪がいる。妖怪もポケモンも好きだけど、怖いのは苦手。

作：青桃▶ある時は千林商店街で千林ハート薬局を、またある時は小説家を、しかしてその実体は！二足のわらじで駆け抜ける青桃です。さっと来るよっさっと来る♪千林の貴子ことと青桃が贈る新感覚ホラー、どくとこ驚あれ。

画：さかもっちゃん▶1000ピースがきっかけで千林に引っ越してきたデザイナー。ゲーム「バイオハザード」を初めてやった夜はうなされた。怖がりだけど、海外ドラマ「ウォーキングデッド」は大好き。

お肉を買おう！

まずは、精肉店でお肉を購入。自分で好きな量を選べるので、いろんな種類をちょっとずつ食べることも可能！お肉を見ながら選ぶからテンションも上がります！迷ったら皆で選ぶのも楽しい♪

焼肉ランチ

たじまやさんで購入したお肉代
＋
ご飯、ドリンクなどサイドメニュー代
＋
テーブル代(網・タレ代)
※制限時間70分

あとは、ひたすら食べよう！

お肉を購入したら、1階右手の焼肉店へ。
Let's 焼肉！たじまやさん自慢のタレにつけて食べると、白ご飯やビールがすすむ～！野菜やサラダ、飲み物等の持ち込みは出来ないので、店内のサイドメニューから選びます。

たらふく食べて、お会計。
「ホンマにこれでいいの！？」と驚きのお得な価格でした。今度こっそり一人焼肉しに来ようかな～。

贅 肉工房 お惣菜【たじまや 本店】 即席焼肉ランチ体験

精肉店と焼肉店の夢のコラボ！
とってもお得で楽しい焼肉ランチに行ってきました！

（写真）よっしー、とっしー（取材）さかもっちゃん、よっちゃん、よっしー、とっしー

たじまや 本店
大阪市旭区千林2-12-12
☎06-6956-2331
◎11:00～16:00
定休日：不定休

店長
中西 正樹さん

❶セロリ※　❷キャベツ※　❸大根　❹白菜
❺ナガイモ※　❻超辛ナガイモ※
※1：千林店オリジナルキムチ
※2：特別キムチ
山本店長がお店にいる時のみ注文可能

カドヤ 千林店
大阪市旭区千林2-1-17
☎06-6923-9810
◎10:00～18:00
定休日：火曜日
http://kadoya-kimuchi.com/

お好みに応じたキムチを提案致します。是非お気軽にお申し下さい！

店長
山本さん

贅 お料理大好きヤス先生による、"千林界隈の食材"を使ったお手軽レシピ！料理初心者ししもっちゃんと一緒にクッキング♪皆もレッツつくってみて♪

皆さん こんにちは、ヤスです。
夏といえばやっぱり"ウナギ"ですよね！
今回紹介するレシピは、

【ウナギとシラスのまぜごはん】ですよ～

裏バラやせもリモリ食べられる！

まずは買い出し～今回お邪魔したのは、**[木元商店]**さん。老舗の鰻屋さんです。

美味しそうなウナギを購入しました！

1000ピースレシピ つくってみてみて

材料 2人分
・うなぎ100g　・シラス50g　・大根80g
・きざみのり少々　・きざみたくあん20g
・きざみネギ少々
・削り節少々
・マヨネーズ60g
・めんつゆ20cc
・ご飯2合

① 大根おろしマヨを作ります。
大根おろしを作り、水気をギュッと切ったら、マヨネーズで和えます。

② ウナギを切ります。

③ 丼にご飯を入れ、めんつゆ、削り節と混ぜます。
ご飯にめんつゆを一回しかけ、削り節と一緒に混ぜ合わせます。

④ 全部盛りつけて完成！
※混ぜながら食べよう♪

千林の夏

夏といえば海？山？うーん、それもいいですが、もっと身近で気取らない夏を楽しむ事も乙なものです。そういうわけで、私たちが選りすぐった"千林でしか味わえない特別な夏。をご紹介しちゃいます！

贅【角屋】アイスモナカ・廻転焼

千林っ子なら一度は食べたことがあるのではないでしょうか。夏はアイスモナカ、かき氷、冬は回転焼き。千林の食べ歩きには欠かせないお店、皆大好き【角屋】さんの取材に、ついに行ってきました！

角屋さんは、約64年前にオープン。そこからほとんど変わることなく、モナカ、かき氷などのメニューを売り続けているそうです。店内には、壁一面のメニュー。安すぎる！と言っても過言ではないお値段は、20年以上値上げしていないという驚きです。そのおかげで、学生さんでも毎日のように通えちゃうんですよね！

そしてちょっと珍しい注文システム。お客さんが注文したいメニューを自分で紙に書くんです。実は、初めからそんなスタイルだったわけではなく、忙しく注文を聞きに行くのも大変な時、お客さんが「注文するやつ書いとこか～？」と言ってくれたのが始まり。ざすが人情の街、千林。あったかエピソードで氷が溶けちゃう前においただきま～す。

（文・写真）とっしー

手書きのメニューがずらり。どれにしようか毎回悩んでしまいます。昔、日本橋のお店で書いてもらったのだそう。

元春見ながら愛されている角屋さん。
開けの日も気にせずがっつり甘いものを食べられるのがいいね！

角屋
大阪市旭区森小路2-8-22
☎06-6952-1487
◎13:30～21:00
定休日：火曜日